

各 位

平成 21 年 6 月 2 日
天文情報センター

第 5 回天文学の普及をめざすワークショップの開催について

初夏の候、貴会におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

国立天文台では、プラネタリウムや公開天文台など、天文教育担当者を対象に第 5 回最新の天文学の普及をめざすワークショップ：銀河編～すばる望遠鏡が俯瞰する銀河の形成と進化～と題するワークショップを下記の要領により開催いたします。

つきましてはホームページの掲載、あるいはメーリングリストへの配信等、周知及び参加者募集にご協力いただきますようお願いいたします。

【開催要項】

日 程：2009 年 10 月 11 日（日）～13 日（火）

場 所：国立天文台岡山天体物理観測所および遙照山ホテル

岡山天体物理観測所：岡山県浅口市鴨方町本庄 3 0 3 7-5 Tel: 0865-44-2155

遙照山ホテル：〒719-0234 岡山県浅口市鴨方町益坂 1866-4 Tel: 0865-44-1035

募集予定定員：30 名

参加費：およそ 1 万 7,000 円（主に会期中の宿泊費、食事及び懇親会費）

応募方法：希望者は氏名、連絡先、e-mail アドレス、所属を明記して、レポート「すばる望遠鏡が探る銀河研究への興味」（A4, 1 ページ程度）を添付して 7 月 15 日までに国立天文台天文情報センターの伊東までお送りください。参加者選考結果は 8 月 5 日に本人あて通知します。

応募締切：2009 年 7 月 15 日（水）

応募先：郵送またはメール

〒181-8588 三鷹市大沢 2-21-1

国立天文台天文情報センター 「最新の天文学の普及をめざすワークショップ」係

E-mail: shoichi.itoh@nao.ac.jp

主 催：国立天文台

共 催：日本プラネタリウム協議会、日本公開天文台協会、天文教育普及研究会

後 援：日本天文学会、日本ハンズオンユニバーズ協会（JAHOU）、

Galileo Teacher Training Program(GTTP)

ワークショップの目標

- (1) すばる望遠鏡による最近の銀河研究の成果をプラネタリウム、公開天文台、科学館あるいは学校などの教育で活用してもらうため
- (2) 銀河や宇宙の進化・構造を理解するためのフレームワーク作りのため
- (3) 研究者並びに関係者とのコラボレーションのため

(活動プログラム：予定)

<プログラム・コーディネータ 児玉忠恭 (国立天文台 光赤外研究部) >

10月11日

13:00-13:30	受付	遙照山ホテル会議室
13:30-13:45	ガイダンス	伊東昌市 (国立天文台)
13:45-14:00	はじめに	児玉忠恭 (国立天文台)
14:00-15:00	第一世代銀河の探査	家 正則 (国立天文台)
15:15-16:15	銀河形成の理論	須佐 元 (甲南大学)
16:15-17:15	遠方銀河の分布と星種族	嶋作一大 (東京大学)
17:30-18:00	参加者からの実践報告 1	
18:00-18:30	参加者からの実践報告 2	
19:00	夕食	

10月12日

遙照山ホテル会議室

9:00- 10:00	遠方銀河の内部構造	秋山正幸 (東北大学)
10:15-11:15	銀河進化の理論	長島雅裕 (長崎大学)
11:30-12:30	銀河団と銀河進化	児玉忠恭 (国立天文台)
昼食		
13:30-15:30	岡山観測所見学	
16:00-17:00	近傍銀河と活動銀河核	今西昌俊 (国立天文台)
17:15-17:45	4D2U 実習	伊東昌市 (国立天文台)
17:45-18:40	ガリレオ先生養成講座 (IYA2009 国際イベント)	半田利弘 (東京大学)
18:40-18:55	参加者からの実践報告 3	
19:00-	懇親会	

10月13日

遙照山ホテル会議室

09:00-10:00	銀河系の化学力学構造	千葉 稯司 (東北大学)
10:15-11:15	銀河の力学進化モデル	和田桂一 (国立天文台)
11:30-11:45	参加者からの実践報告 4	
昼食		
13:00-14:00	局所銀河群銀河の星種族	有本信雄 (国立天文台)
14:15-14:30	まとめ	
14:30	解散	

問い合わせ先：〒181-8588 三鷹市大沢 2-21-1 自然科学研究機構国立天文台

天文情報センター科学文化形成ユニット 伊東昌市

Tel: 042-34-3802 Fax: 042-34-3812

E-mail: Shoichi.itoh@nao.ac.jp